

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月23日(木)

事務事業		障害者行動範囲拡大事業		担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3319	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付要綱・ 深谷市重度心身障害者等福祉タクシー利用料金助成事業 実施要綱					
	小項目	3	障害者福祉の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		障害者の外出機会を支援し社会参加を促進することにより、障害者の福祉の増進に寄与								
目的 ※何のために		障害者等の外出機会を支援し、日常生活の利便を図るとともに社会参加を促進する。								
対象 ※誰・何を対象に		身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳等を所持している方。（等級等の制限あり）								
手段 ※どのように		重度心身障害者自動車等燃料費補助金の交付及び福祉タクシー利用料金の助成を行う。								
成果 ※何を求めるか		在宅の障害者及び高齢者等の社会活動への参加。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費	障害者行動範囲拡大事業	27,146,174
本事業の 主な業務		・ 重度心身障害者自動車等燃料費補助金交付（市単事業）					・			
		・ 福祉タクシー利用料金助成（市単事業）					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 自動車等燃料費補助対象 者拡大 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 福祉タクシー利用料補助	自動車等燃料費補助 自動車等燃料費補助対象者 拡大 福祉タクシー利用料補助
事業費	予算（現額）	30,562,000	30,211,000	30,398,000	30,828,000	31,212,000	31,685,000
	決算額	28,580,349	28,394,003	22,963,696	25,375,028	27,146,174	0
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0
	一般財源	28,580,349	28,394,003	22,963,696	25,375,028	27,146,174	31,685,000
人件費	従事職員数（人）	0.41	0.41	0.42	0.46	0.42	0.49
	人件費相当試算※	3,189,390	3,190,620	3,301,620	3,742,560	3,260,005	3,984,361
総事業費試算		31,769,739	31,584,623	26,265,316	29,117,588	30,406,179	35,669,361

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	福祉タクシー券の配布枚数	目標値	枚							
		実績値		62552	63182	63034	70080	67423	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			申請により配布するので目標値は設定できない。 / (4月1日現在) 実配布枚数						
	実績値の算出式									
活動指標 2	自動車等燃料費補助事業給付件数	目標値	件							
		実績値		1299	1303	655	1643	1714	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			申請により給付するので目標値は設定できない。 / 前期・後期延べ件数						
	実績値の算出式									
成果指標 1	福祉タクシー事業使用枚数	目標値	枚							
		実績値		22707	22440	21272	18917	19574	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要に応じ使用されるので、目標値の設定は適切ではない。						
	実績値の算出式									
成果指標 2	福祉タクシー事業利用率	目標値	%							
		実績値		36.3	35.5	33.75	26.97	29.03	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			必要に応じ使用されるので、目標値の設定は適切ではない。 / 使用枚数÷配布枚数						
	実績値の算出式									
成果指標 3	自動車等燃料費補助金交付額	目標値	千円							
		実績値		9149.18	9209.02	4652.26	11173.27	11692.79	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			申請により交付するので、目標値の設定は適切ではない。						
	実績値の算出式									
成果指標 4	福祉タクシー利用料金助成額	目標値	千円							
		実績値		16566.32	18617.8	15596.25	11711.3	12120.62	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			申請により助成するので、目標値の設定は適切ではない。						
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	前年度と比較し、福祉タクシー券配布枚数は減少しているが、自動車等燃料費の延べ件数は増加している。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	前年度と比較し、自動車等燃料費補助金交付額、福祉タクシー利用料金助成額ともに増加している。
			評価者 給付係長 吉田 雅之

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	障害者の社会参加の促進等をより一層進めるため、自動車等燃料費補助金交付事業について対象の拡大を行った。身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を所持する18歳以上の方は従来、本人が所有・運転する場合のみを助成対象としていたが、同居の親族等の所有・運転する場合も対象とするよう制度の改善を行った。令和4年4月分の燃料費から実施する。
			評価者 給付係長 吉田 雅之

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	障害者行動範囲拡大事業	担当課	障害福祉課	担当係	給付係	管理番号	3319
<div>■ ①拡充, 重点化(コスト投入)</div> <div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div> <div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div> <div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div> <div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div> <div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div> <div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div> <div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div> <div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div>		評価の内容説明					
		自動車等燃料費補助金交付事業の対象要件を見直しし、同居の親族等が自動車等を運転する場合にも助成対象となるよう対象拡大を図った。今後も障害者の外出機会を支援し社会参加を促進するために、事業を継続して実施する。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	障害福祉課長 浅田 朱美				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

